

第 28 回理事会議事録

(令和 3 年 (2021 年) 3 月 24 日)

公益財団法人 都 民 劇 場

公益財団法人都民劇場第28回理事会議事録

1. 開催された日時 令和3年(2021年)3月24日(水)午前11時から正午まで

2. 開催された場所 東京都中央区銀座5-1-7数寄屋橋ビル 8階会議室

3. 理事総数及び定足数 総数 12名 定足数 7名

4. 出席理事数 9名
(50音順)

出席者

植木 浩、宇津木修、糟谷治男、千田純二、水落 潔、矢野誠一、山本泰人、
山分 榮、吉住健一

欠席者

佐原正秀、長友貴樹、野間達也

監事出席

鎌田高明、島田耕一

事務局

久保検祐

5. 議題

決議事項

- 第1号議題 令和3年度(2021年度)事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備
投資の見込みについての承認
- 第2号議題 令和3年度役員報酬の承認
- 第3号議題 基本財産取り崩し承認の件
- 第4号議題 育児・介護休業規程改定の件
- 第5号議題 臨時評議員会招集及び提出議案の件

報告事項

代表理事の職務執行の状況の報告

6. 議事の経過及び結果

(1) 議長の選出

最初に千田純二専務理事から定款第37条（理事会の決議）において、理事の過半数が出席した事により本理事会の定足数を満たしているとの報告があり、続いて理事会議長：糟谷治男理事長が第28回理事会の開会を宣した。そののち、定款第40条第2項（理事会の議事録）の定めから本理事会の議事録署名人は出席した理事長、専務理事及び監事となるため、糟谷理事長、千田専務理事、鎌田高明監事及び島田耕一監事を議事録署名人に選出し、議事に入った。

(2) 第1号議題 令和3年度(2021年度)事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から令和3年度事業計画書について概要説明があった。以上ののち全理事異議なく令和3年度事業計画書について可決した。

続いて久保検祐総務部長から令和3年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて概要説明があった。続いて質疑に入り、島田監事より予算書の基本財産利息部分についての質問があり、これを受けて鎌田監事より内訳の補足説明があり、次回からは予め詳細を記載する様に検討したいとの事であった。

以上ののち全理事異議なく収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて可決した。

(3) 第2号議題 令和3年度役員報酬の承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から令和3年度役員報酬について役員等の報酬及び費用に関する規程に従い報酬額を算定している旨、及び、役員退職慰労金引当額を常勤・非常勤退職慰労金等支給規程に従い適正額を引き当てる予定である旨、また今年度の理事長及び専務理事の報酬額は新型コロナウイルス感染症の影響による会員減少の減益を鑑み、前年度と比較して減額しているとの説明があった。以上ののち全理事異議なく第2号議題を可決した。

(4) 第3号議題 基本財産取り崩し承認の件

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から新型コロナウイルス感染症の影響による急な資金需要に備えるため、基本財産である投資有価証券1億円を売却し、事務局の運営流動資金としたい旨の説明があった。

続いて、質疑に入り、山本泰人理事（中央区長）より、資産の売却をする場合は、資産の推移が簡易に判る様な参考資料を提示してほしいとの事であった。これを受け久保部長より、今後、決算に関する理事会以外で、財産等の売却に関する議題を扱う場合には、その旨で検討したいとの事であった。

続いて、基本財産1億円の売却について審議を行い、全理事異議なく第3号議案を可決した。なお、定款第19条(第5章評議員会／決議)の定めにより、基本財産の売却は評議員会の承認事項であるため、こののち、臨時評議員会を開催し、基本財産売却について諮りたいとの説明があった。

(5) 第4号議題 育児・介護休業規程改定の件

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から令和3年1月1日に改正された育児・介護休業法に対応するため、本法人の育児・介護休業規程を改定したい旨の説明があった。続いて、審議に入り、全理事異議なく第4号議題を可決した。

(6) 第5号議題 臨時評議員会招集及び提出議案の件

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から第3号議題にて可決した基本財産取り崩しについて評議員会に諮るため、臨時評議員会の開催を行いたいとの説明があった。提出議案・方法は下記の通り。続いて、審議に入り、全理事異議なく第5号議題を可決した。

＜評議員会招集及び提出議案＞

会議の名称 第19回評議員会（臨時評議員会）

招集方法 書面による提案形式

提案事項 提案事項1（第1号議案）基本財産取り崩し承認の件

(5) 報告事項

代表理事の職務執行の状況報告

令和2年度上半期（4月1日～9月30日）について糟谷理事長から職務の執行の状況についての概要説明があったのち、千田専務理事から詳細について以下のように報告があった。

1. 文化芸術振興事業

・定期鑑賞会事業の開催について

上半期は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う緊急事態宣言発令等のため、各サークルともに開催出来なかった。

・とみん特選小劇場の開催について

次の2公演が中止となった。

第61回「春風亭一之輔 独演会」4月30日（木）紀伊國屋ホール

第62回「柳家喬太郎と若手新緑特選会」5月3日（祝・日）、4日（祝・月）

次の1公演を開催した。

第63回「神田伯山 真打昇進襲名披露」

6月30日（火）9月8日（火）昼・夜 紀伊國屋ホール

・都民半額観劇会の開催について

春（4月）と夏（7月）の2回開催の予定であったが、第165回（春）が開催途中で各公演の中止が決まり、入金済みのチケット代については、返金処理を行った。

第166回（夏）は、準備段階で中止となった。

2. 青少年育成事業

令和2年度上半期は開催なし。なお、下半期の11月に開催予定だった「子供歌舞伎教室」は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。

3. 研究会事業

「四国こんぴら歌舞伎」観劇研究会について

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催が中止となった。なお、令和3年度については観劇会場が耐震補強工事のため、開催中止との事であった。

以上ののち、糟谷議長は11時50分に理事会の閉会を宣した。

懇談になり、水落潔理事、矢野誠一理事より、演劇業界の近況について説明があった。また、吉住健一理事（新宿区長）より新宿区内の施設や公演等の実施状況についての説明があった。その他、意見交換を行い12時に散会した。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次のとおり記名押印する。

令和3年3月24日

理 事 長

糟 谷 治 男



専 務 理 事

千 田 純 二



監 事

鎌 田 高 明



監 事

島 田 耕 一



